

第2回地域ワークショップを開催しました！

6月23日(木)に20名の方にご参加いただき第2回地域ワークショップを開催しました！

今回のワークショップでは『自分たちの“まち”を見つめなおそう』をテーマに、第1回オンラインフィールドワークで見つけた須恵町の好きな場所・好きじゃない場所をもとに、須恵町のまちづくりの課題について話し合いました。



ワーキングの内容

テーマ 『自分たちの“まち”を見つめなおそう』

- いろいろな人の目線に立ち、“住んでいる地域がこうなったらいいな”という姿をイメージして、須恵町のまちづくりの課題を考える。

好きな場所をもっと良くするには？

好きじゃない場所を改善するには？

こんな場所・もの・仕組みがあったらいいな！

- 自分たちの住んでいる地域の将来の姿を共有して、“未来の須恵町がこんなまちになったらいいな”をみんなで考え、ワーキングを行った図面にタイトルをつける。

ワーキングの成果

お住まいの小学校区ごとの班に分かれ、図面を用いたワーキングを行い、地域の課題と将来の姿を話し合い、タイトルをつけました。

第一 小学校区の タイトル

『自然と歴史の回遊ルート』

自然と歴史を PR することで、来訪者が増え、
商店が増える好循環を生み出したい！

＼こんな意見が出ました /

好きな場所をもっと良くするには

○町外に歴史(岳城山、守母神社、佐谷神社)や
自然(ホタル、星)を PR する

例えば

- ・皿山公園をもっと活かす
- ・須恵町の特産品をつくる
- ・インスタ映えスポットをつくる
- ・ご当地キャラをつくる など

好きじゃない場所を改善するには

○町外の人にも利用してもらえるよう、
地域内に買物できる店や飲食店をつくる→お金を落としてもらう

例えば

- ・道の駅のような場所がほしい
- ・休憩できる喫茶店やパン屋がほしい
- ・SUENOBAにアンテナショップがほしい など



第二
小学校区の
タイトル

『“平ら”な二小校区の特徴＋
須恵川の気持ちいい空間を活かした
魅力的な二小校区』

町内でも比較的“平ら”な地形から成る景観や、
須恵川沿いの気持ちいい空間を活かしたい！

＼こんな意見が出ました／

好きな場所をもっと良くするには

- 山なみの眺め、ささやきの小径、今泉醤油の煙突など
“いい雰囲気”の場所を守る・活かす
- 二小校区の”平ら”な地形から成るボタ山や
若杉山を仰ぎ見る景観を守る
- 須恵川など自然の魅力を活かす
- 須恵駅の魅力をもっと活かす

例えば

・背の高い建物は建てない ・須恵川のごみ拾いをする
・須恵駅の魅力を PR!
年中イルミネーションしてもいいのでは？

など

好きじゃない場所を改善するには

- 道路環境を改善する…渋滞、生活道路における通過交通
- 子どもたちが遊べる公園をつくる

例えば

・須恵川沿いの空間を活かした遊び場をつくる

など



第三
小学校区の
タイトル

『安全で明るい住みよいまち 自然と楽しめるまち』

工や商業施設の立地により人の流れが生まれているからこそ、安全性の向上や自然と楽しめる場所をつくることで、子どもたちに優しい・安全で楽しめる町を目指したい！

＼こんな意見が出ました／

好きな場所をもっと良くするには

○若杉山や須恵川の自然を活かした空間をつくる

例えば

- ・ランニングコースなどの整備
- ・特産品を売る店を整備
- ・キャンプ場やバンガロー、グランピング施設がほしい など

好きじゃない場所を改善するには

○交通面・安全性の改善

○子どもの遊び場をつくる…三小校区の広場・公園ではボール遊びができない

例えば

- ・通学路に防犯灯を整備
- ・高架下の狭いトンネルや交通量の多い農道を改善
- ・空き家エリアを活用して遊び場に など



ご参いただいた皆さま、平日の夜にお集まりいただき、
ありがとうございました！
次回開催は 10月頃を予定しています。